

おとなのための

Gifu-gaku Seminar for Adults

岐阜講座



ぎふがくこうざ

岐阜を研究する専門家を講師に
岐阜について学び
岐阜を知るための講座です

第1回

令和8年7月4日(土)

13:40~15:10(13:20開場)

みち まろ おお ひで
道磨と大秀

もとおりがく
—本居学の充実と継承—

よしだ よしゆき
吉田 悦之氏

(本居宣長記念館名誉館長)

宣長との出会いが、二人の人生に
どのような影響を及ぼしたのか。

第2回

令和8年7月18日(土)

14:30~16:00(14:20開場)

宝暦治水の
普請目論見絵図は
どこにあるのか?

いしかわ ひろし
石川 寛氏

(名古屋大学大学院人文学研究科准教授)

入場無料

各回定員300名

申込不要

(当日先着順)

会場：岐阜県図書館
1階 多目的ホール

主催：岐阜県図書館
第1回共催：岐阜県郷土資料研究協議会
第2回共催：岐阜県古地図文化研究会



おとなのための

岐阜学講座

Gifu-gaku Seminar
for Adults

ぎふがくこうざ

第1回

令和8年7月4日(土)

みち まろ おお ひで
道磨と大秀
もと おり がく
— 本居学の充実と継承 —

よしだ よしゆき
吉田 悦之氏

本居宣長記念館名誉館長

本居宣長の学問は十八世紀の日本にパラダイム転換をもたらした。その学問の充実に貢献をした養老出身の田中道磨、継承、発展に偉大な足跡を残した高山の田中大秀についてお話ししたい。二人の人生には「学ぶことの喜び」が横溢している。宣長との出会いが二人の人生にどのような影響を及ぼしたのだろうか。今回は特に二人の学問の本流ではなく、「楽しみ」という視点から、それが二人の学問に幅を持たせたことを紹介してみたい。



本居宣長四十四歳自画自賛像
(本居宣長記念館提供)

吉田 悦之氏 プロフィール

1957年生まれ。國學院大學文学部卒業。本居宣長記念館研究員を経て、2009年に館長就任。2020年より名誉館長。公益財団法人鈴屋遺跡保存会理事を務める。おもな著書に『日本人のこころの言葉 本居宣長』(創元社、2015年)、『宣長にまねぶ』(致知出版社、2017年)、『21世紀の本居宣長』(編著、朝日新聞社、2004年)、『本居宣長事典』(編著、東京堂出版、2001年)などがある。

共催団体紹介：岐阜県郷土資料研究協議会

当会は昭和48年(1973)、郷土岐阜県に関する研究や情報の収集・発信を目的に発足しました。会報誌『郷土研究岐阜』では、歴史・地理・民俗・自然科学・文芸・産業など、さまざまな分野の論文を紹介し、郷土研究者と直接交流の場として、講演会・サロンを開催しています。

※「岐阜県郷土資料研究協議会 講演会」を兼ねています。

第2回

令和8年7月18日(土)

**宝暦治水の普請目論見絵図は
どこにあるのか?**

いしかわ ひろし
石川 寛氏

名古屋大学大学院人文学研究科准教授

宝暦4(1754)年から翌年にかけて幕府が薩摩藩に命じて実施した木曾三川流域の治水工事は「宝暦治水」と呼ばれ、三川分流工事の先駆的事業として、治水史上において特筆されています。この工事の計画図(普請目論見絵図)とされるものがいくつか流布していますが、それらを検証し、本来の普請目論見絵図を確定して、工事の構想を探ります。



高木家文書 名古屋大学附属図書館所蔵

石川 寛氏 プロフィール

石川県生まれ。名古屋大学大学院 文学研究科 博士課程後期課程満期退学。2019年より名古屋大学大学院人文学研究科准教授。専門は日本近代史。おもな論著に『古文書・古絵図で読む木曾三川流域—旗本高木家文書から—』(編著、風媒社、2021年)、『すぐろくで学ぶ安政の大地震』(監修、風媒社、2021年)など。

共催団体紹介：岐阜県古地図文化研究会

当会は、古地図に関する情報を広く県民に提供するとともに、岐阜県における古地図研究を一層推進し、あわせて古地図の利活用を図るために、平成13年に発足しました。地図講演会、研究発表、地図講座の開催をはじめ、機関誌『古地図文化 ぎふ』では、絵図・地図に関するさまざまな研究の成果を紹介しています。

※「岐阜県古地図文化研究会 講演会」を兼ねています。

岐阜県図書館への交通案内

- JR西岐阜駅から徒歩14分
- 西ぎふ・くるくるバス(大人100円/小学生50円)
JR西岐阜駅南口より乗車(約5分)「県図書館・美術館」下車すぐ
- 岐阜バス(有料) 鏡島市橋線 市橋行
JR岐阜駅(6番乗場) / 名鉄岐阜駅(1番乗場)より乗車(約15分)
「県美術館」下車 徒歩約3分



駐車場のご案内

446台(岐阜県美術館と共用)
※周辺の商業施設等、指定以外の駐車場は使用されませんようお願いいたします。